

大きな港に
欠かせない船だワン!



▼大型船が入港するたびに出動するタグボートの「かむい」。多いときは1日に3、4回出動することもあるそうです。



▲南極観測船「しらせ」を押す「かむい」。だいたい1隻につき1時間ほどかけて、慎重に船を岸壁に寄せます。



ぜ〜んぶ
ジャンボジェット機の
中古タイヤだよ!



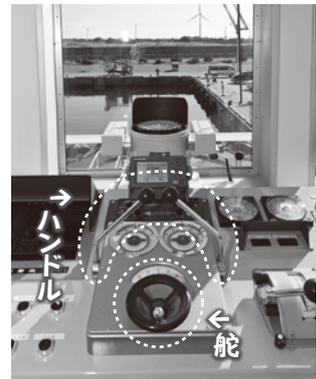
▲船体にはお互いの船を傷つけないためのクッションとして32本のタイヤが付いています。



「かむい」では、
4人が力を合わせて
仕事をしているワン!



◀船を引っ張る際などに使うロープは化学繊維でできている特注品。145トンもの衝撃がかかっても切れない強度です。



▲操縦席の様子。一般的な舵のほか、左右のスクリューを独立して動かすことができるハンドルも!

◀六気筒エンジンが2つ付いている「かむい」。両方合わせて3600馬力のパワーが自慢です。



平成6年に石狩湾新港管理組合と関係先による第三セクター方式として創設。平成14年に石狩共同港運株式会社と合併し、タグボートの運行や港湾管理業務、さらには港湾荷役なども一元化した港湾サービスを行っています。従業員数20人。

3600馬力の特殊な船で 大型船の入港を補助。

石狩湾新港サービス(株)



新港中央1丁目202 ☎64-6890

私の新港 ベスト3!

1. 道路が広い
2. 春から秋までの気候
3. 釣り人

新港地区の道路はとにかく広い! あんまり広いからでしょうか、ときどき逆走車を見かけます…。

私が船長を務めている「かむい」は、石狩で唯一のタグボートです。タグボートとは、大きな船が港に着岸・離岸するのを補助するための船。大型船を押ししたり、引っ張ったりして港に寄せますので、エンジンが2つ付いていて、通常の船よりもパワーを持っているのが特徴です。また、スクリューも2本あり、縦横自由な動きができます。水上の船を動かす作業は、停めたつもりでも動いてしまうことがありますし、強く押して岸壁にぶつかったりしては大変です。力のかけ具合が最も難しく、細心の注意を払います。また、天候や海の状態は一日として同じ日がありません。常に風と波を読み、瞬時に対応することが不可欠です。大変な仕事ですが、自分の読みどおりに船を動かせたときはものすごい達成感があります。

「かむい」が扱う最も大きな船は全長約200mの4万トンクラス。昨年9月には南極観測船「しらせ」も着岸させました。1月は韓国・釜山から灯油を積んだタンカーが多くなる時期。これからも引き続き安全に入港できるようにサポートしていきます。



かむい船長
澤村 政志さん



ぼくらも
この機械で印刷
されたワン!



▶印刷用データを直接、刷版に焼き付けるCTP出力機は、5年ほど前から主流となったシステム。

◀刷版を印刷機にセットしているところ。



←刷版

でっかい
プリンターで
アルミ板にデータ
を焼き付けて
たワン!



▲工場には枚葉印刷機が全部で10台あり、写真はそのうちでも片面8色、または4色×4色の両面印刷ができるドイツ製の最新鋭タイプ。

※菊判や四六判などの大きさに断裁した紙を「枚葉紙」と言い、これを印刷する機械のこと

▼オフセット輪転印刷機。巻き取り紙を使用した高速印刷と、折り加工を一気に自動で行います。1時間で4万枚を印刷することが可能!



大きな
印刷機に
ブルッとくる
ワン!



◀印刷された紙を折る機械(写真右)と、とじと裁断を行う製本機(写真左)。なお、アイワードでは障がい者雇用にも力を入れていて、製本工程では聴覚障がいのある方が20人活躍しています。



(株)アイワードは、昭和40年に北海道共同軽印刷として創業。その後、田上印刷と合併し、平成5年に現在の社名になりました。5,000坪の敷地に3,000坪の工場を建て、印刷・製本のフルラインを導入した石狩工場は平成10年に竣工。従業員数88人。

出版物の印刷・製本を手がけるプロ集団。

(株)アイワード 石狩工場

新港西3丁目768-4 ☎71-2777



私の新港 ベスト3!

1. 道路が広い
2. 野鳥が多い
3. 横に伸びるつらら

新港は渋滞がなく、冬も除雪が行き届いていて車も走りやすいです。また、野鳥が多く、鳴き声で四季を感じます。

製本も全て機械で行い、広報いしかりは約3時間で完成します。広報納品までに要する期間は約5日。それでも近年、よりスピードが求められ、お客様に「驚いた。感動した。」と言われる会社を目指す当社としては、さらなる効率化を図り、工場内のチーム力を高めて、いち早く市民の皆さんへ情報伝達するお手伝いをしたいと思っています。

印刷とは、刷版にインキを付け、紙に転写することです。ですから、出来上がった刷版は傷やごみが付いていないか厳しくチェックし、印刷機に取り付けます。印刷機にはオフセット輪転印刷機と枚葉印刷機があり、2万5千部の広報いしかりは、前者なら約2時間、後者でも約7時間で刷ることが可能です。

私たちの工場ではさまざまな印刷物を製造しており、広報いしかりもこの工場で作成しています。



石狩工場長
鈴木 礼子さん